

金山ふくしだより 第25号

平成29年2月 金山地区福祉推進協議会



ここ数年の暖冬にすっかり慣れてしまっていたのか、今回の大雪には不意を突かれた感じがします。ずいぶん解けてはきましたが、まだまだたくさん残っています。屋根からの落雪や、日陰等の凍結には十分気をつけてください。

高齢者教室「笑ってくらそう会」

昨年11月27日、金山会館にて実施しました。あいにく天気も悪く、地域行事と重なったりもしましたが20名の皆さんが参加してくださいました。市のスポーツ推進委員さんのリードのもと、「森の水車」や「北国の春」を歌いながらまずは体と心をほぐしていきます。少し和やかな雰囲気になっていきました。そしていよいよ「羽っこゲーム」。チームで得点を競います。皆さんだんだん夢中になってきました。

「もう一回」「もう一回」という声。大いに盛り上がってきました。

そして、「もうちょっとしたかったなあ」という余韻を残しながら終了。ご苦労様でした。



次回 高齢者教室「笑ってくらそう会」のご案内

～毎日の暮らしに笑顔・笑い声・笑い心を～

2月22日(水)午後1時半～3時半 北陵コミセン

市民病院の理学療法士足立晃平さんによる元気に暮らすための講座

市消費生活センターの西山さんから近々の不審電話などの話

★タオルを1枚持参してください。体操に使用します。

※参加を希望される方は2月18日(土)までに、老人会長様かサロン代表者様、または民生委員までお申し込みください。



有意義な研修会でした

昨年11月22日、27名の参加のもと金山地区福祉推進協議会の研修会を実施しました。

今回は与謝野町加悦にある「やすらの里」を見学しました。ここは、高齢者・障害・こども・医療などの分野の垣根を超えた街づくりの拠点をめざして、4つの法人で運営する地域共生型福祉施設です。



特別養護老人ホーム やすら苑

どこかで見たことがあるような、と思ったら、設計は「きらら」と同じ業者だそうです。中には子供たちの姿が見られる子育て支援センターや保育所もありました。

ワークセンター 花音

障害者の就労支援施設。高齢者施設の清掃や給食の下ごしらえ、そして併設する喫茶店での厨房作業や接客などの仕事をしています。

在宅複合型施設 やすらの旋風 (かぜ)

「福祉のコンビニ」をめざして活動しています。

- ・デイサービスやショートステイ
- ・移動福祉理美容車「ちょきぞう」
- ・ショッピングセンターウィル内でデイサービスセンター「のらくろ」とバリアフリーの美容室「ちょきごころ」
- ・サービス付き高齢者向け住宅
- ・小規模多機能型居宅介護施設
- ・介護タクシー
- ・介護研修会 など

天の橋立訪問看護ステーション サテライトみのり

地域福祉と地域医療の架け橋をめざして活動しています。

いつまでも住み慣れた我が家で生活できるよう、住み慣れた地域の施設で尊厳ある暮らができるよう、そして地域の一員として自立して暮らせるよう、各法人の活動が有機的に結びついていて、これからの福祉施策のひとつの在り方を見せていただいたように思います。

研修後は併設喫茶店「花音 (かのん)」でお茶を飲みながら、参加者の交流を深めました。

※一人暮らし高齢者配食サービス

3月4日の予定です。該当の方には改めてお知らせします。

